

今と未来の自分と射水市

大島小学校 4年 松本 啓汰

「射水市の好きなところは。」と母に聞かれた時、すぐには答えることができませんでした。当たり前で生活してきたので、改めて射水市について考えてみました。

射水市にはたくさんの公園があります。保育園のころ、大島中央公園までみんなで歩いて遊びに行ったりヨシダ体育館へ運動会の練習をしたりしました。小学一年生の秋、太閤山ランドへ遠足に行きました。海王丸パークで弟と遊んだり、家族で花火大会へ行きました。子どもから大人までいろんな人が集まる場所が射水市にあって、他にも射水市には海や山もあります。四季を感じる自然が身近にあって、改めてぼくが住んでいる射水市はめぐまれているんだなと思いました。母が「射水市は子育てしやすい町っていわれているんだよ」とずっと前に話していたのを思い出して、今まさに射水市はめぐまれていると思ったこととつながったように感じました。

また、朝の集団登校中に「おはようございます。」「行ってらっしゃい。」と地いきの方や旗当番をしている方に声をかけてもらいます。たくさんの人から思いやりをもらってすごしているんだとふり返ることができました。

ぼくが大人になった時、今の当たり前になっていることが未来でも続いているといいなと思いました。そのためには身の回りのものを大切に使ったり美しい自然がこれからも守られるように、外出先でゴミが出たらきちんとゴミ箱にすてたり家まで持ち帰ったりと小さなことから始めたいです。そして次はぼくが思いやりの気持ちをもって困っている人がいたら声をかけたり、お手伝いをしたいです。

未来の射水市はどうなっているのだろう。ぼくが感じている「当たり前」が続いていきますように。